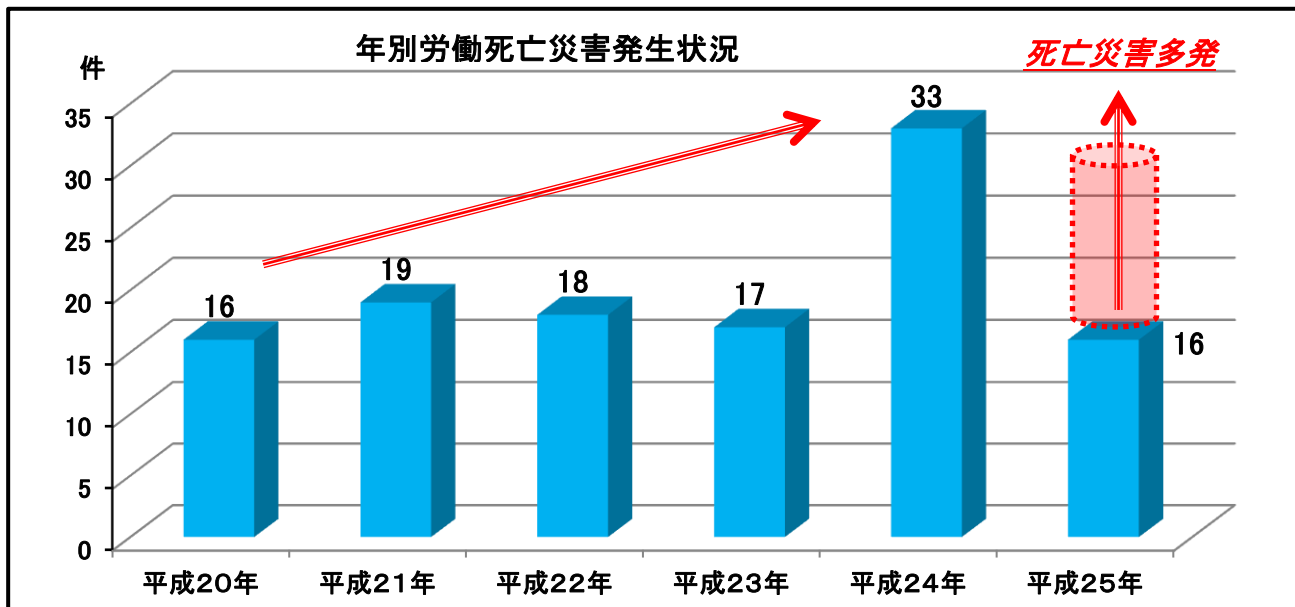


ストップ死亡災害！！

＜労働死亡災害多発警報発令中＞

～ 死亡災害を発生させない取組を～

* 平成25年における死亡災害発生状況(5月31日現在)



労働死亡災害多発警報発令中ですが、4月23日発令後も労働死亡災害が発生し、5月31日現在16人の方が亡くなっています。その内50歳以上の方が80%以上を占めています。

事故の型では、墜落・転落が大半を占めています。起因物では、建設機械の転落、トラック荷台等からの墜落、建築物等からの転落が各3件発生しています。特に墜落・転落災害防止対策を強化して下さい。

※これ以上尊い生命が失われることのないように、労働災害の撲滅により一層取り組んで下さい。

* 災害事例(事故の型: 墜落・転落)

	業種	起因物	災害発生状況
1	製造業	トラック	バルク車内の製品確認中、固定のはしごから墜落した
2	土木工事業	建設機械	道路の整形舗装工事中、タイヤローラーと共に転落した
3	土木工事業	建設機械	ドラグショベルで法面掘削中、ショベルと共に路肩から転落した
4	土木工事業	建設機械	ドラグショベル(クレーン機能付)で鉄板をつり旋回中、ショベルと共に川に転落
5	建設工事	建築物等	移動式足場から外部足場に移ろうとした際、足場が動き墜落した
6	道路貨物運送業	トラック	フォークリフトで木材をトラックに積んだところ、木材と共に荷台から墜落した
7	道路貨物運送業	トラック	セメントローリー車のタンク上部マンホール付近から墜落した
8	教育研究業	建築物等	建物内の階段から転落した(倒れていたところを発見)
9	清掃業	建築物等	建物内の階段を清掃中、後ろ向きに転倒した



岡山労働局 各労働基準監督署

労働死亡災害多発警報

(期間 平成25年4月23日～6月30日)

平成25年4月23日

岡山労働局

岡山労働局では、岡山県内の労働災害が3年連続して増加し、特に平成24年は死亡災害が33人と平成17年以来の憂慮すべき事態となったことから、これまで労働災害防止対策の強化を図っているところである。しかしながら、平成25年においても、4月22日現在で労働災害による死亡者が12人(昨年同期15人)となり、昨年と同様多発している状況にある。

業種別では、建設業の4人を始めとし、製造業3人、運輸交通業2人、教育研究業1人、清掃業1人、警備業1人となっている。

また、事故の型では、墜落・転落8人、崩壊・倒壊1人、激突され1人、はさまれ・巻き込まれ1人、交通事故1人となっている。

このような状況を重く捉え、ここに「労働死亡災害多発警報」を発令し、県内の事業者及び関係各位に改めて、安全確保が何より最優先されるべきであり、これ以上尊い生命が失われることのないよう、労働災害の撲滅を呼びかけるものである。

* 平成25年5月15日現在の労働死亡災害発生状況

